



(写真 8月女性労働セミナーの様子)

女性労働問題研究会のイベントに参加してみませんか！
最新の情報は下記のサイトを参照してください。

<http://swww.sakura.ne.jp/event.html>

最近のイベントから

- 研究例会 雇用規制緩和の策動と労働者の権利
- 震災復興支援プロジェクト学習会
被災地調査とは～神戸の経験から
- 公開シンポジウム「雇用と社会保障におけるナショナルミニマム」（当会後援・主催社会政策関連学会協議会）
- 男女共同参画推進フォーラム（国立女性教育会館）
女性労働問題研究会主催ワークショップ・職場における安全・安心の確保のために～「マタニティ・ハラスメント」、「パワー・ハラスメント」
- 第28回女性労働セミナー
共通テーマ：新自由主義の潮流と女性「活用」の実像
- 研究例会&読者会
非正規雇用、雇用劣化の現況と政策課題
- 研究例会
ケア労働者にとっての「ワーク・ライフ・バランス」政策
保育士の労働実態と子ども・子育て
- 研究例会 職場のいじめの現状と対応
- 研究例会 シングルマザーの分断から女性の連帯を考える

女性労働問題研究会の歩み

女性労働問題研究会は1950年代の終わり頃に10名ほどのメンバーで発足しました。1980年から研究会誌『婦人労働問題研究』を発行し、1991年にはその名称を『女性労働問題研究』に変更しました。さらにまた1996年に再び雑誌名を『女性労働研究』と改めて、研究会独自の発行としました。

研究会は、いつの時代もその時代の女性労働問題に根ざした研究を展開し、理論と実践の両面でその解決に貢献してきました。1992年に、アフターマティブ・アクションとコンパラブル・ワース（同一価値労働同一賃金原則）をテーマに開催した国際シンポジウム「雇用平等の最前線」は、多くの女性たちから注目され、これを契機に入会した民間企業で働く幅広い女性たちが、研究会の発展を支えました。



女性労働問題研究会 活動のご案内



〒231-0023

横浜市中区山下町 194-502

学協会サポートセンター内

女性労働問題研究会

TEL 045-671-1525

FAX 045-671-1935

E-mail : scs@gakkyokai.jp

<http://swww.sakura.ne.jp>

表紙の写真は「季節の花300」より写真提供

<http://www.hana300.com>



SSWW



男女平等と均等待遇の実現、女性の解放をめざして労働と生活にかかわる問題をジェンダーの視点から研究し、その成果を実践に活かすことを目的としています。
活動にご興味のある方のご参加を歓迎し、お待ちしております。

サブ研究会・地区活動

比較的少人数で継続的に活動しています。会員なら誰でもが企画し、呼びかけ、自由に参加できます。

- ・職場の日頃の問題を解決する会
- ・女性労働年表研究会
- ・札幌女性労働問題研究会（北海道地区活動） など

プロジェクト研究

その時々々の主要なテーマについて、調査活動などに取り組んでいます。定期的に学習会を開いており、誰でも参加できます。

- ・東日本大震災復興支援研究プロジェクト
- ・職場のいじめ問題研究プロジェクト



200名余の会員は、研究者だけでなく企業や公務の場で働く女性労働者、弁護士などから成り、職場の実情や働く女性が直面している問題に共同して取り組んでいます。今、パートと正規の賃金・労働条件の均等待遇や、女性と男性の仕事と家庭の“両立支援”、職場で多発する非正規社員へのパワー・ハラスメントやセクシュアル・ハラスメントは、働く女性と研究者との共通のテーマです。

女性労働セミナー

女性労働に関する時宜にかなったテーマを学習する場として、毎年一回、夏期に開催しています。夏だからではないのですが、熱い議論が交わされる場として夙に知られています。会の研究誌『女性労働研究』は、このセミナーでの議論が一つの内容となっています。

研究例会

定期的に研究例会を開催しています。その時宜にかなったテーマで、研究発表や講演などをおこなっています。どなたでも参加できます。

女性労働通信（ニュースレター）

研究会の活動状況や会員の動向等をお知らせするために年数回発行。

メーリングリスト

研究会内外のイベントの案内のお知らせなど、会員どうしの情報発信、交流に利用されています。



『女性労働研究』

『女性労働研究』は会が発行する研究誌です。編集委員会が企画・編集し、青木書店を通して発行しております。これまで女性労働をめぐるさまざまな問題についての学術論文、職場からのレポートなど、時代を切り開く役割を果たしてきたと自負しています。年1回発行。

申込先：学協会サポートセンター
E-mail: scs@gakkyokai.jp
FAX: 045-671-1935
(一般書店でも販売していますがバックナンバーは当会からのご購入がお得です！
20%OFF)

読者会

『女性労働研究』を発行するだけでなく、そこに載った論文や情報について意見交換、相互研鑽の機会を設けています。会誌が発行される度に開いています。どなたでも参加できます。



- ・会費 8000 円/年、非正規会員・学生 5000 円/年。イベントの際には別途資料代等をいただくことがあります。
- ・ご入会や活動にご興味をもたれましたら、お気軽に当会の事務局（ホームページ・Eメールは下記）へご連絡ください。

<http://ssww.sakura.ne.jp/index.html>

scs@gakkyokai.jp